

# 令和 4 年度病床機能報告結果

東京都保健医療局医療政策部

# 目次

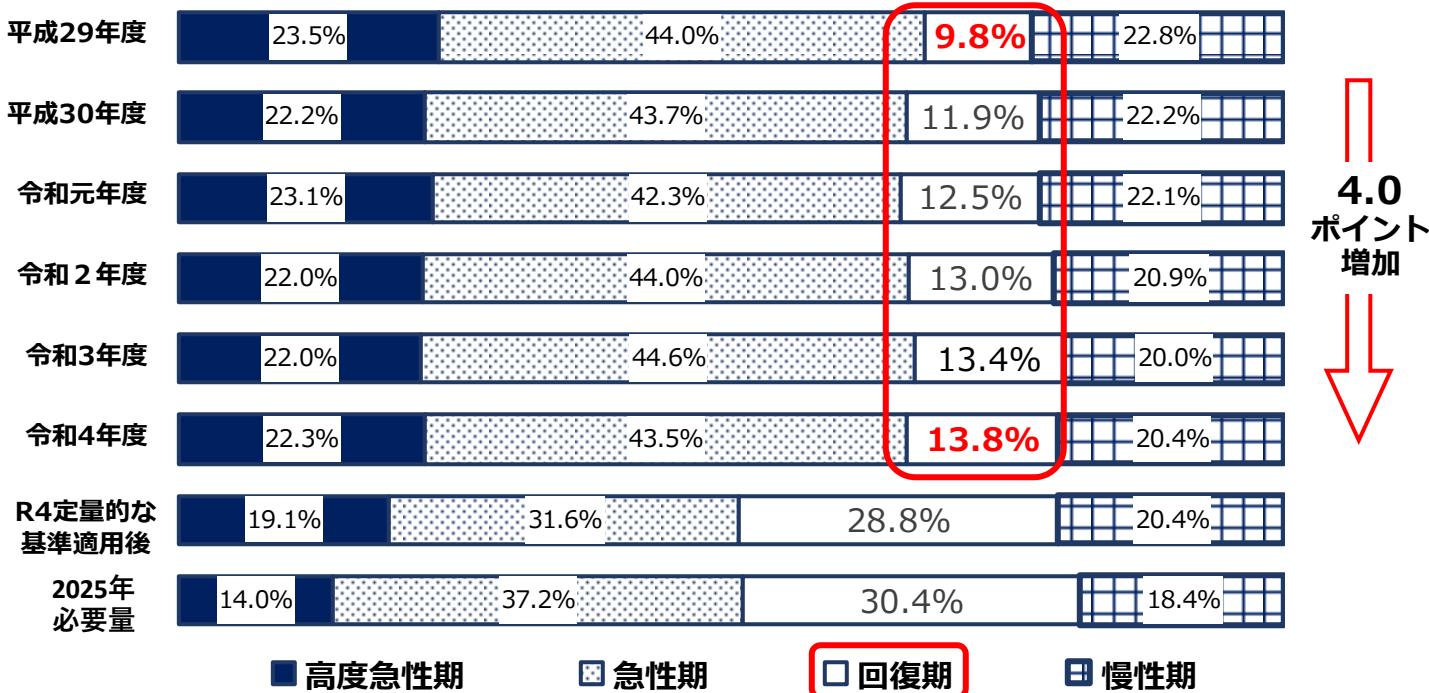
---

機能別病床数の状況①	3
機能別病床数の状況②	4
機能別病床数の状況③ (圏域別)	5
【参考】都内的一般病床及び療養病床の状況	6
【参考】都内の都内の機能別の病床利用率・平均在院日数の推移	7
【参考】入院基本料・特定入院料ごとの機能別病床数の状況	8
【参考】機能別の病床利用率・平均在院日数の状況	9

# 機能別病床数の状況①

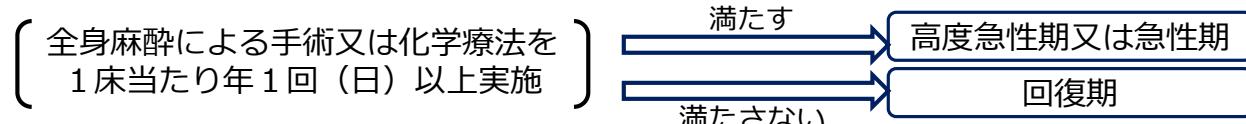
- 「2025年の病床の必要量」と「病床機能報告」のかい離は、「回復期」で大
- その「回復期」においても、平成29年度に比べ、かい離は着実に縮小

病床機能別の病床数構成比（平成29年度～令和4年度）



4.0  
ポイント  
増加

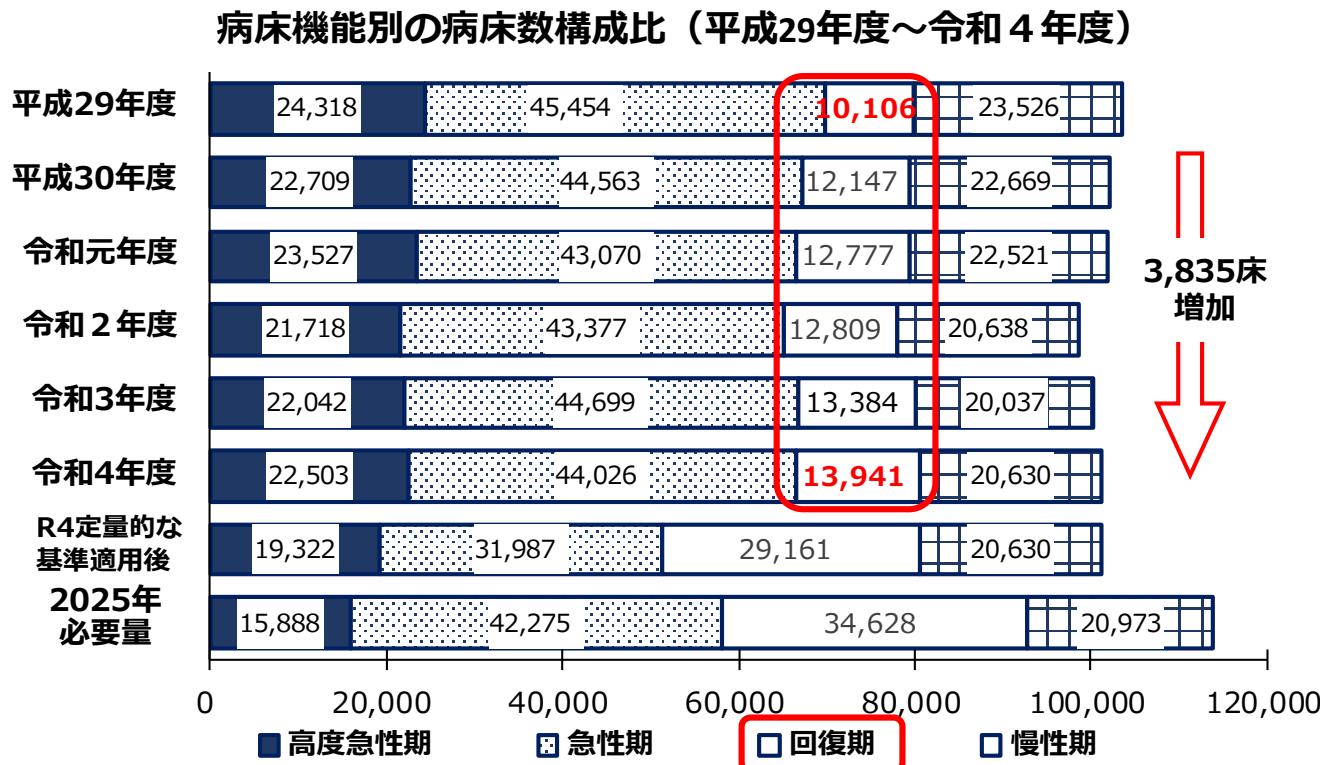
注 「定量的な基準適用後」は、全身麻酔による手術又は化学療法の実績に基づき、  
高度急性期又は急性期と報告された病床を再分類し、集計した数値



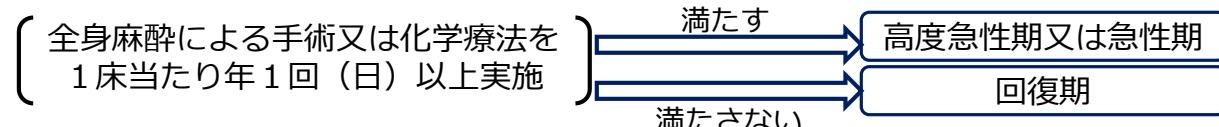
(出所) 病床機能報告より作成

## 機能別病床数の状況②

- 「2025年における病床の必要量」と「病床機能報告」のかい離は、「回復期」で大
- 「回復期」病床は、構成比だけでなく、病床数（実数）でも、増加傾向

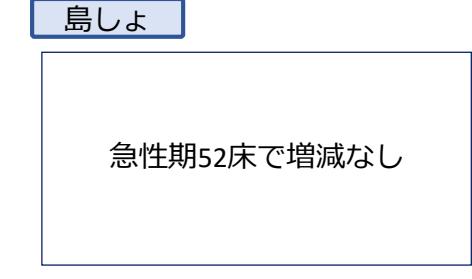
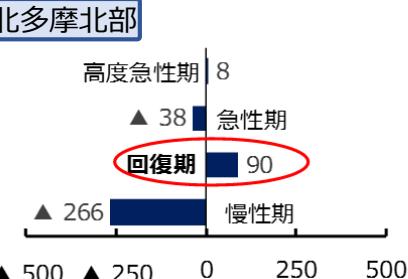
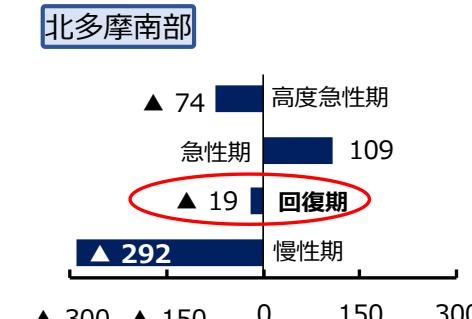
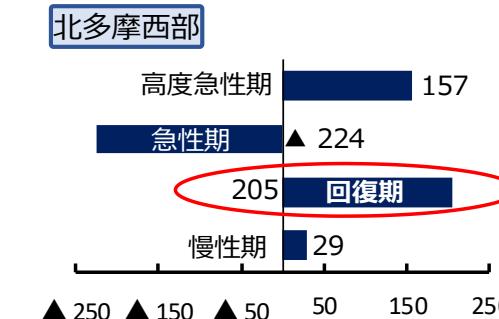
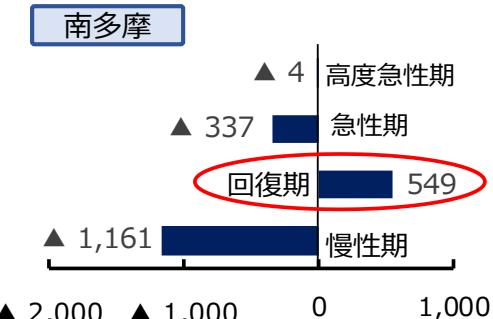
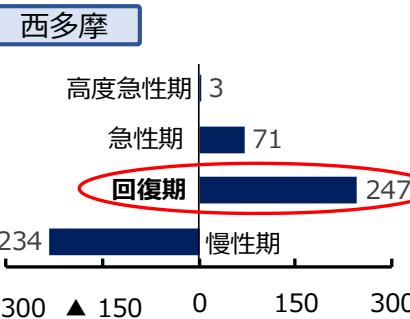
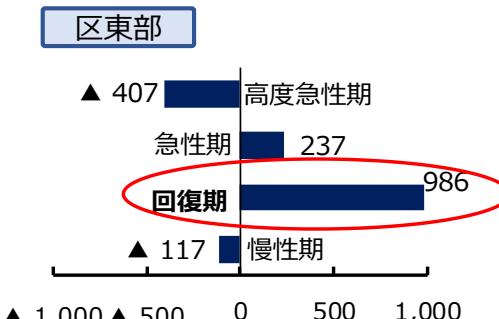
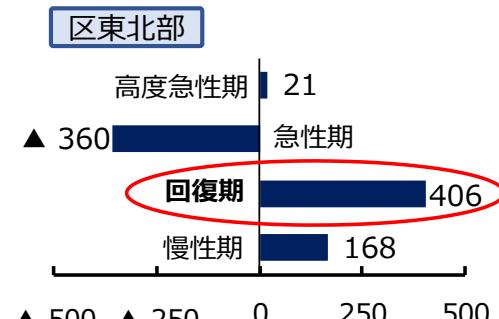
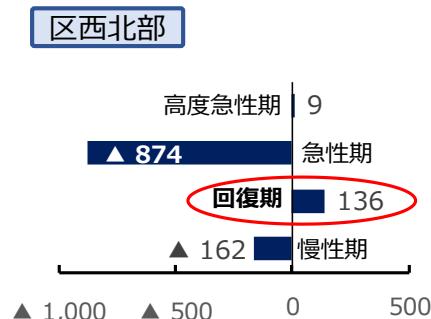
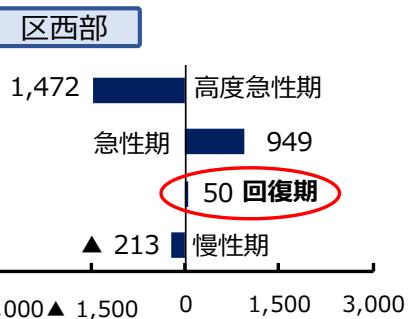
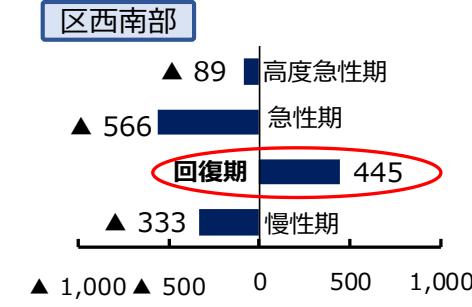
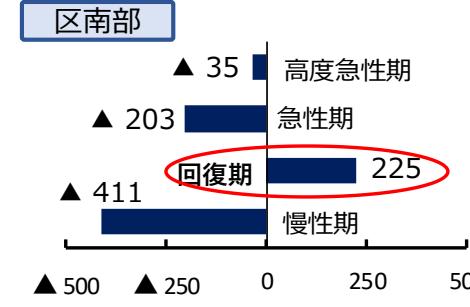
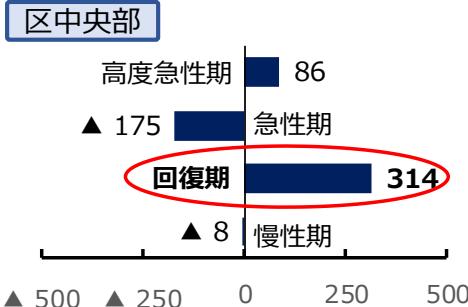
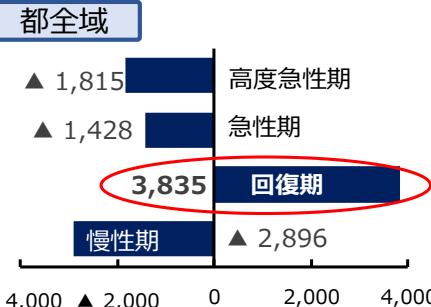


注 「定量的な基準適用後」は、全身麻酔による手術又は化学療法の実績に基づき、高度急性期又は急性期と報告された病床を再分類し、集計した数値



(出所) 病床機能報告より作成

# 機能別病床数の状況③ (機能別病床数の増減: 平成29年度報告⇒令和4年度報告)



# 【参考】都内的一般病床及び療養病床の状況

## 一般病床

## 療養病床

### 救命救急入院料

入院料 2 5施設 54床 入院料 1 17施設394床  
入院料 4 14施設195床 入院料 3 4施設 66床

### 特定機能病院入院基本料

7対 1 15施設 10,591床

### 専門病院入院基本料

7対 1 3施設 815床

### 急性期一般入院料 1

131施設 30,037床

**149施設41,443床**

### 急性期一般入院料 2～6

140施設 8,693床

### 地域一般入院料

入院料1・2 31施設1,453床  
入院料 3 34施設1,362床

### 小児入院医療管理料

入院料 1 15施設1,228床  
入院料 2 15施設 482床  
入院料 3 10施設 294床  
入院料 4 20施設 319床

**DPC/PDCS 156施設48,241床**

### 特定集中治療室管理料

管理料 1 22施設 309床  
管理料 2 3施設 31床  
管理料 3 49施設 429床  
管理料 4 1施設 10床

### ハイケアユニット 入院医療管理料

管理料 1 68施設 903床  
管理料 2 7施設 105床

### 小児特定集中 治療室管理料

2施設 40床

### 脳卒中ケアユニット 入院医療管理料

23施設 208床

### 総合周産期特定集中治療室管理料

母胎・胎児 16施設 124床  
新生児 15施設 223床

### 新生児特定集中治療室 管理料

管理料 1 8施設 74床  
管理料 2 11施設 54床

### 新生児治療回復室 入院医療管理料

21施設 455床

### 回復期リハビリテーション病棟入院料

入院料 1 72施設 5,920床 入院料 4 4施設 140床  
入院料 2 12施設 567床 入院料 5 4施設 274床  
入院料 3 22施設 867床 入院料 6 1施設 48床

### 地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料

入院料 1 78施設 3,017床 入院料 3 5施設 111床  
入院料 2 65施設 2,100床 入院料 4 4施設 121床

### 緩和ケア病棟入院料

入院料 1 22施設451床  
入院料 2 9施設189床

### 療養病棟入院基本料

基本料 1 146施設10,348床  
基本料 2 16施設 1,820床

### 障害者施設等入院基本料

入院料 1 4施設 667床  
入院料 2 42施設 3,261床  
入院料 3 5施設 333床  
入院料 4 3施設 284床

### 特殊疾患病棟入院料

入院料 1 4施設 121床  
入院料 2 1施設 28床

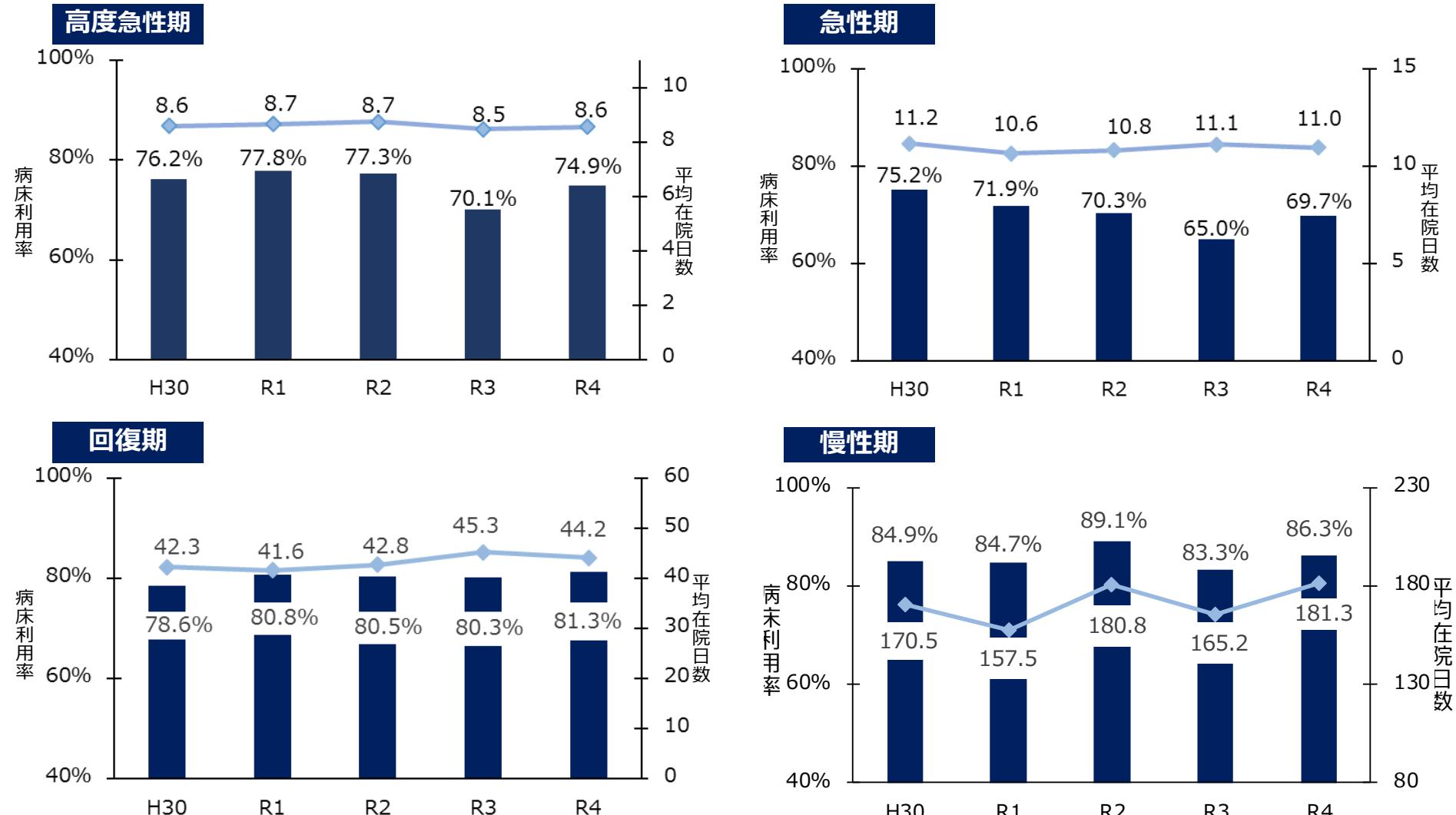
### 有床診療所入院基本料

186施設 2,280床

### 有床診療所療養病床入院基本料

6施設 88床

# 【参考】都内の機能別の病床利用率・平均在院日数の推移



注 平成30年度報告～令和2年度報告は、報告前年度7月1日～報告年度6月30日、令和3年度・令和4年度報告は、報告前年度4月1日～報告前年度3月31日の数値

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{在棟患者延べ数} (\text{毎日24時現在の在棟患者数} + \text{毎日の退院患者数})}{(\text{許可病床数} \times \text{年間日数})} \times 100$$

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{在棟患者延べ数} (\text{毎日24時現在の在棟患者数} + \text{毎日の退院患者数})}{(\text{新規入棟患者数} + \text{退棟患者数})} \times 1/2$$

■ 病床利用率  
◆ 平均在院日数 (右軸)  
 (出所) 病床機能報告より作成

# 【参考】入院基本料・特定入院料ごとの機能別病床数の状況 (令和4年度病床機能報告より作成)

入院基本料・特定入院料	病床機能				計
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
急性期一般入院料 1	8,601	21,436			30,037
急性期一般入院料 2～6	50	8,586	57		8,693
地域一般入院料 1		742	271	11	1,024
地域一般入院料 2		395	34		429
地域一般入院料 3		620	516	226	1,362
一般病棟特別入院基本料		136	51	21	208
療養病棟入院料 1・2、療養病棟特別入院基本料		29	52	12,087	12,168
特定機能病院一般病棟 7対1入院基本料	7,350	3,241			10,591
専門病院 7対1入院基本料	110	677		28	815
障害者施設等 7対1～13対1入院基本料		124	444	3,693	4,261
障害者施設等15対1入院基本料		50		234	284
救命救急入院料 1～4	709				709
特定集中治療室管理料 1～4、小児特定集中治療室管理料	809	10			819
ハイケアユニット入院医療管理料 1・2	832	176			1,008
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	208				208
新生児特定集中治療室管理料 1・2	125	3			128
総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児）（新生児）	347				347
新生児治療回復室入院医療管理料	455				455
特殊疾患入院医療管理料		4		32	36
小児入院医療管理料 1～5	1,115	1,208			2,323
回復期リハビリテーション病棟入院料 1～6		48	7,768		7,816
地域包括ケア病棟入院料 1・入院医療管理料 1		790	2,058	169	3,017
地域包括ケア病棟入院料 2・入院医療管理料 2		859	1,183	58	2,100
地域包括ケア病棟入院料 3・入院医療管理料 3		71		40	111
地域包括ケア病棟入院料 4・入院医療管理料 4		52	44	25	121
緩和ケア病棟入院料 1・2	22	294	120	204	640
特殊疾患病棟入院料 1・2				149	149

# 【参考】機能別の病床利用率（当日退院患者含む。）・平均在院日数の状況

